

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from a week to 3 months)

記入日/Date: 2019/1/22

- 参加プログラム/Program: AUA Youth Forum(Ocean Preservation)
- プログラム情報/Program information: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-AUA-YouthForum.html>
- 派遣先大学/Host university: インドネシア大学
- プログラム期間/Program period: 11/12/2018 ~ 11/17/2018
- 東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部(前期課程)
- 学年(プログラム開始時)/Year at the time of Study Abroad: 学部 2

■参加にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to participate:
A1 タームのテストがなかったから
■参加を決めるまでの経緯/How and why did you decide to participate?:
アジアの各地の大学生と意見を交流したかったから。参加に当たって授業をサボることへの抵抗はあったが、チャンスは今しかないだろうと思ってがんばった。

プログラムについて/About the program you participated in

■概要/Overview:
海洋保全について座学メイン、砂浜でのごみ収集などのアクティビティもあった。
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research:
文化活動、ボランティア
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research:
上記のもの、インドネシアの伝統文化の鑑賞
■週末の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations?:
観光地に行ったり、友人に会ったりしました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■設備/Facilities:
高級ホテル。wi-fi、食堂、ジム、プール、バー、マッサージ、売店(両替もできる)
■サポート体制/Support for students:
送迎バスあり。タクシーも呼べる。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■宿泊先の種類/Type of accommodation:
ホテル
■宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it:
案内通り

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
非常に快適、温暖でムシムシしていた。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
基本的に持ち歩きは最小限、クレジットカードが使えるので日本のうちにアプリとかはクレジットカード登録しておくとお楽。両替は容易にできる。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
南国なので日焼けには十分注意すべし。
■ 自由時間に利用した交通手段/Means of transportation in your free time :
タクシー、Uber
■ プログラム期間中に利用したネット環境/Internet service usage during the program :
キャンパス Wifi、レンタルしたルーター

参加前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before participation

■ プログラムへの参加手続き/Procedures for participation :
語学証明書、申込書、モチベーションステートメント
■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :
なし
■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :
なし
■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :
担当者の指示に従った。
■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :
書類提出のみ
■ 語学関係の準備/Language preparation :
なし

費用・奨学金に関する事/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費	円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など) /Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの) /Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	4,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの) /Insurance and/or social security (required by host	円/JPY

institution/region/country)	
■その他、補足等/Additional comments :	
現地滞在費 1万~2万	

■留学先で費やした生活費/Overall expenses spent during the program :	
家賃	円/JPY
食費	円/JPY
交通費	円/JPY
娯楽費	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■プログラム参加のための奨学金の受給有無/Scholarships to participate :	
受給した。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
AUA	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
Total fee	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部国際交流課)からの案内	

プログラムを振り返って/Reflection

■プログラムに参加したことの意義、その他所感/Impact of the participation on yourself or your thoughts :	
外国の大学生の友達を作るという点でよかったです。	
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :	
海外大学生は英語ペラペラだったので、英語頑張ります。	
■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :	
未定	
■今後参加を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :	
とにかく参加しちゃいな。ただ、学術的な価値はあまりないのでそのつもりで。	
■準備段階やプログラム参加中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during program :	
Go Global	

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

記入日: 11/21/2018

- 参加プログラム: AUA Youth Forum(Ocean Preservation)
- プログラム情報: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-AUA-YouthForum.html>
- 派遣先大学: インドネシア大学
- プログラム期間: 11/12/2018 ~ 11/17/2018
- 東京大学での所属学部・研究科等: 法学政治学研究科
- 学年(プログラム開始時): 専門職 2

■参加にあたってこの時期を選んだ理由:

一週間ロースクールの授業を休まなくてはならなかったのですが、かなり支障はあったのですが、参加したいという気持ちが大きかったので。

■参加を決めるまでの経緯:

東京大学の Go Global のサイトを見て決めたが、授業期間中なので少し迷いはした。

プログラムについて

■概要:

他国から派遣された学生が、かなり積極的に授業やディスカッションに望んでいたため、非常に良い刺激を受けた。

■学習・研究以外の活動で取り組んだもの:

スポーツ、文化活動、ボランティア

■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由:

ビーチでの清掃のボランティア、寺院等への見学、空き時間に泳いだ等。

■週末の過ごし方:

最終日はフライトまで時間があつたので、shopping mall に行ったり、massage をしたり、現地の人が行っているレストランに行ったりした。

派遣先大学の環境について

■設備:

レストラン、会議室、プール、シアター等

■サポート体制:

インドネシア大学の学生が、生活面から精神面まで、きめ細かいサポートをしてくださったので、特に困ることはなかった。

プログラム期間中の生活について

■宿泊先の種類:

インドネシア大学指定のホテル

■宿泊先の様子、どのように見つけたか:

指定された。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等:
気候は非常に暑かったが、プログラムは主にホテル内で行われたので、プログラム終了後に出かける段階では、涼しい気候になっていた。交通機関については、アプリをつかったタクシーやバイクが、主に学生や観光客に使われていたと思う。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情:
6,000 円ほど両替をして現金を持って行ったのと、クレジットカードを 2 枚持って行った。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理:
観光地なので治安もさほど悪くなく、危険な思いをすることはなかった。
■ 自由時間に利用した交通手段:
タクシー、Uber、バイク
■ プログラム期間中に利用したネット環境:
ホテルの wifi

参加前の準備・手続きについて

■ プログラムへの参加手続き:
東京大学の方に、参加希望理由、先方(インドネシア大学)に提出するレポート等の書類を提出し、合格の連絡をいただいたのち、先方に対して応募を行なった。
■ ビザの手続き:
ビザ不要
■ 医療関係の準備:
常備薬を持って行った。
■ 保険関係の準備:
学校指定の保険にのみ加入した。
■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)で行った手続き:
履修している授業の担当教員に、事前に一週間欠席する旨、連絡をした。
■ 語学関係の準備:
学期中で、ロースクールの授業が忙しかったため、特段語学の準備はしていない。

費用・奨学金に関すること

■ 参加するために要した費用:	
航空費	0 円
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)	0 円
教科書代・書籍代	0 円
海外留学保険料(東京大学指定のもの)	3,000 円
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)	0 円
■ その他、補足等:	
プログラムが夜終了したのちに、街に遊びに行ったのでそのときの費用	

■留学先で費やした生活費:	
家賃	0 円
食費	10,000 円
交通費	5,000 円
娯楽費	5,000 円
■その他、補足等:	

■プログラム参加のための奨学金の受給有無:
受給しなかった。

プログラムを振り返って

■プログラムに参加したことの意義、その他所感:
勉強の成果よりも、アジア中にとっても仲の良い友達ができただけについて、非常に満足している。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響:
もともと海外志向はあったのだが、さらにその思いが強くなった。
■進路・就職先(就職希望先):
専門職(法曹・医師・会計士等)
■今後参加を考えている学生へのメッセージ、アドバイス:
日程等、悩むこともあるかもしれませんが、行ってみると想像以上に得るもの大きいと思います。
■準備段階やプログラム参加中に役に立ったウェブサイト、出版物:
特になし。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(超短期プログラム用)

記入日: 2018/11/26

- 参加プログラム: AUA Youth Forum (Ocean Preservation)
- プログラム情報: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-short-AUA-YouthForum.html>
- 派遣先大学: インドネシア大学
- プログラム期間: 2018/11/12 ~ 2018/11/17
- 東京大学での所属学部・研究科等: 公共政策学教育部
- 学年(プログラム開始時): 学部 1

■参加にあたってこの時期を選んだ理由:
一週間のプログラムなので普段の学習などにあんまり影響がない。
■参加を決めるまでの経緯:
学校の掲示板で募集を見て、レベルが高い会議だと思っていました。アジアトップ大学のエリートと一緒に課題をやりたいと思って、応募しました。海洋に関する専門知識が少ないので、書類選考が合格してからずっと心配していました。実際にスケジュールでは最後の二日間はグループワークの感じでみんなで論議しました。思ったより大変ではなかったです。

プログラムについて

■概要:
充実で毎日の日程が多かった。
■学習・研究以外の活動で取り組んだもの:
文化活動
■学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由:
ビーチでゴミを拾うや現地の文化を体験するイベントがあった。
■週末の過ごし方:
なし

派遣先大学の環境について

■設備:
ホテルは快適だった 南国の雰囲気や景色もよかった WIFI の信号はあんまり良くなかった。
■サポート体制:
スタッフや現地の学生はみんな熱心で全力サポートしてくれた、心配する必要がない。

プログラム期間中の生活について

■宿泊先の種類:
ホテル
■宿泊先の様子、どのように見つけたか:
用意してくれた。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等：
暑くて毎日半袖で過ごした。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情：
空港で 6,000 円程度両替した。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理：
体調を崩さないよう、熱に注意したほうがいい。
■ 自由時間に利用した交通手段：
タクシー
■ プログラム期間中に利用したネット環境：
キャンパス Wifi、レンタルしたルーター

参加前の準備・手続きについて

■ プログラムへの参加手続き：
ビザはいらないので、準備は保険だけ。
■ ビザの手続き：
ビザはいらない。
■ 医療関係の準備：
なし
■ 保険関係の準備：
付帯海学保険に加入した。
■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)で行った手続き：
履修に関することを研究科に聞きました。出席などは担当先生に相談したほうがいいのかというアドバイスをもらいました。
■ 語学関係の準備：
特になし

費用・奨学金に関すること

■ 参加するために要した費用：	
航空費	0 円
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)	0 円
教科書代・書籍代	0 円
海外留学保険料(東京大学指定のもの)	0 円
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)	3,000 円
■ その他、補足等：	
基本的には主催者が払うことでした。	
■ 留学先で費やした生活費：	
家賃	0 円
食費	0 円

交通費	0 円
娯楽費	6,000 円
■その他、補足等：	
■プログラム参加のための奨学金の受給有無：	
受給しなかった。	

プログラムを振り返って

■プログラムに参加したことの意義、その他所感：
海洋環境への意識が高まった以外、プラスチック製品を減少する意識や異文化交流なども有意義だと思う。
■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響：
あんまりない。
■進路・就職先(就職希望先)：
民間企業、まだ決まってないけど、金融企業で働きたい。
■今後参加を考えている学生へのメッセージ、アドバイス：
ぜひ参加してください、専門知識がなくても構いません。
■準備段階やプログラム参加中に役に立ったウェブサイト、出版物：
United Nations Development Programme